

吉野復興大臣宮城県訪問ぶら下がり会見録
(平成30年6月12日(火) 17:50～17:55 於仙台市)

1. 発言要旨

こんにちは。

去年に引き続いて、今日もやってまいりました。

この商談会は、普通の商談会と違って、まずバイヤーさんの要望を事前調査してから、それぞれの商談に臨んでいます。去年の成約率が約2割、一般的には四、五%というところが相場らしいですけど、仙台のこのやり方はバイヤーさんのニーズをまず調査して、それに合った品ぞろえをして、情報発信をしているということで、出展企業数も昨年から19社多く、青森から茨城県まで、いわゆる「三陸もの」、「常磐もの」などの取扱いをしている方々がほとんど漏れなく参加しておりますので、素晴らしい企画だなということを感じております。

あと、先ほど商談会の会場をぐるっと回ってきましたけど、新商品を結構開発して、あるところは水産物の収穫量も少なくなっていて、決まった量の手当てがなかなか難しいというところが、大根などの野菜や、海苔(のり)などとコラボして、サラダを作っていました。それも本当にかわいいパッケージで、そうするとお魚の量も少なくて済むし、そしてサラダだからまたおいしい。そんな工夫もしておりますので、みんな知恵を出して頑張っているというところを見させていただきました。

2. 質疑応答

(問) 復興庁の管轄ではないと思うのですけれども、今、水産加工全体の消費はそれほど伸びてないです。

そんな中で、東北の「棚」奪還は大事なことですけれども、こういう機会に、全体が伸びるような政策が必要だと思うのですが、その点はいかがでしょう。

(答) お魚はやっぱり健康食品のナンバーワンだと思います。今、日本人は、健康志向ですから、お魚は健康食品で、そして日本人の欲しているタンパク質源だということをもっとPRしていった方がいいのかなと思います。今日、試食してみて、本当においしかったです。

(問) 水産物の輸出拡大についてはいかがでしょうか。

(答) 特に海外での風評被害が、まだ多いものですから、副大臣を先頭にして、各国の大使館めぐり、私自身も海外に出向いて、風評被害の払拭に努めていきます。

あとは、SNSで情報発信する有名なブロガーの方をお願いして、

放射能の影響はあまりないよというところを、情報発信していきたい、これからやっていきます。

(問) 一部では国が安全宣言を出してほしいと言われているようですが、どうでしょうか。

(答) それは、厚生労働省の管轄かと思います。

(以 上)